

2021年9月のレコードコンサート

☆…今月のテーマ【オルガンジャズ】

♣…ジャズビギナーにオススメ

日	曜日	管理番号	ジャケット名	アーティスト	ひとこと	
1	水	—	休館日			
☆	2	木	05067	フェイス・トゥ・フェイス	ベイビー・フェイス・ウィレット	オルガン奏者ベイビー・フェイス・ウィレットのブルー・ノートからの記念すべきデビューアルバム。
☆	3	金	07354	ボトムス・アップ	イリノイ・ジャケー	オルガンのミルト・バックナー等、リズム名人と組み録音した作品。
	4	土	01335	ヴォイセズ	ゲイリー・ピーコック	《命日》2020年9月4日 享年85歳 ※展示室のコントラバスを使用
	5	日	09133	シンギン・アンド・スウィング	ベティ・ロシェ	エリントン楽団出身の歌手ベティ・ロシェが、ダウン・トゥ・アースな歌唱を披露した作品。
☆	6	月	03519	パークリー・コネクション	佐々木 昭雄	パークリー音楽院同時期の仲間と共に、3年間の海外生活の総決算として録音された作品。
♣	7	火	02712	サキソフォン・コロッセ	ソニー・ロリンズ	《記念日》1927年9月7日生
	8	水	—	休館日		
☆	9	木	04240	ア・バグ・フル・オブ・ソウル	ジミー・マクグリフ	ハモンド・オルガンの名手ジミー・マクグリフによる、'66年モダン・ジャズ大作！
☆	10	金	04401	オン・ア・クリア・デイ	シャーリー・スコット	スインギーなオルガン・ジャズによるご機嫌な一枚。
	11	土	07031	レディー・セプテンバー	阿川 泰子	去りゆく夏の想いをノスタルジックに歌うボサノヴァ集。
		—	18:30~20:00 ブルー・ウェーブ・ジャズ・フォーラム・レコードコンサート 行方均氏執筆解説で内田修ジャズコレクションを聴く デイヴ・ブルーベック 『タイム・アウト』			
	12	日	00916	サンデー・イン・ニューヨーク	メル・トーマ	ジャズの本場ニューヨークをテーマにした楽曲のみで構成された一枚。
☆	13	月	02635	セイ・イット・ラウド！	ルー・ドナルドソン	盟友ハモンド・オルガン名手のチャールズ・アーランドが参加したアルバム。
☆	14	火	03077	ジ・インクレディブル・ジミー・スミス・アット・ジ・オルガン	ジミー・スミス	ソーネル・シュワルツ(g)、ドナルド・ベイリー(ds)を従えた1956年録音のトリオ作品。
	15	水	—	休館日		
	16	木	07040	マイ・マン	浅川 マキ	本多俊之、渋谷毅、川端民生ら、盟友のミュージシャンたちとレコーディングされた、13枚目のアルバム。
☆	17	金	02450	ア・ダイナミック・ニュー・サウンド	ウェス・モンゴメリー	オルガンの名手メルヴィン・ラインと共演したトリオ作品。ウェスのソウルフルなプレイが全開。
♣	18	土	02800	ゴー	デクスター・ゴードン	巨匠デクスターが、ソニー・クラークをサポートに迎えて持ち味を最大限に発揮した一枚。
	19	日	09128	セプテンバー・イン・ザ・レイン	ダイナ・ワシントン	冒頭を飾る表題“9月の雨”や叙情溢れるメロディにアーシーな歌唱が良く似合うバラードなどを収録。
☆	20	月	04114	シンク！	ロニー・スミス	ハード・バップ経由のファンキーなオルガン・ジャズを聴かせてくれる一枚。
☆	21	火	02612	ソウル・サミット	ジーン・アモンズ、ソニー・スティット	アモンズとスティットの2テナーにジャック・マクダフのオルガン。
	22	水	—	休館日		
	23	木	04360	クレッセント	ジョン・コルトレーン	《記念日》1926年9月23日生
☆	24	金	00721	サムシング・スペシャル	リチャード・グルーヴ・ホームズ	オルガン奏者リチャード・グルーヴ・ホームズとピアノ奏者レス・マックヤンの巨体対決。
	25	土	09192	シング・ノー・サッド・ソングス・フォー・ミー	ロレッツ・アレキサンドリア	バラードとスタンダードに重点を置いたアーゴレーベルからの1961年作品。
☆	26	日	00854	ソウル・ファウンテン	クリフォード・ジョーダン	ホーンが3本、ジョン・バットンのオルガンやパーカッションを加えた編成のソウル・ジャズ作品。
	27	月	02936	ジ・アメージング・バド・パウエル	バド・パウエル	《記念日》1932年9月27日生
♣	28	火	00260	ラウンド・アバウト・ミッドナイト	マイルス・デイヴィス	《命日》1991年9月28日 享年65歳
	29	水	—	休館日		
☆	30	木	04213	ダイナスティ	スタン・ゲッツ	才人エディ・ルイスのホットでワンドフルなオルガン・プレイを満喫できるライブ録音。